

陳情第144号

令和7年12月15日

川崎市議会議長 原 典 之 様

川崎区在住者

ほか 14,057名

学校給食の無償化を求める陳情

陳 情 の 趣 旨

市では、物価高騰による食材料費の不足を補うため、今年4月から学校給食費を一食当たり約50円の値上げをしました。そして、令和7年度については、国の交付金と市の一般財源で補填することで、保護者の学校給食費は据え置きました。

しかし、市が「食材料費は保護者負担」の方針を続けるならば、今後、給食費の値上げが必要になり、保護者負担の増加が危惧されます。

学校給食は単なる食事の提供ではなく、「食教育」として実施されています。今、多くの自治体が学校給食無償化を実施しています（一昨年9月の調査で中学生までの完全実施は547自治体、全自治体数の30%）。本市も「食材料費は保護者負担」から、「食材料費も含めて学校給食費は無償」とすべきです。

全ての子どもが、給食費の心配なく平等に給食を食べ、食の教育を受けられるようにするためには、国が学校給食を無償にすべきです。そのためにも、本市が国に先駆けて、学校給食を無償にしてください。

陳 情 事 項

- 1 小・中学校・特別支援学校の給食を無償にしてください。